

第2号

2025年4月発行

明治ささえあい たより



写真：清水連区の防災まっりの様子
詳細は裏面にて紹介しています。

今自分に出来ることは何だろう

本紙について

- 明治地区内で取り組まれている、縁づくりや、ささえあい活動などに関する取り組みを皆さんへお届けする情報紙です。
- 地区のさまざまな取り組みや活動など、皆様からの情報を募集しております。

◆明治地区のつながりや縁づくりを広めていくため、定期的な※意見交換会を開催しています。そこで話し合われている内容についてご紹介します。（※名称：明治地区生活支援体制整備推進協議体）

- 明治地区が目指す地域像について ➡ 「住民同士の関係性を構築し、安心・安全な地域」
- 住民同士が繋がるために、今出来ることについて意見交換。
- ➡ 地域内であいさつすることを推進し、人と人との関わるきっかけ作りを応援していくことに！
- ➡ まちづくり推進協議会と協働で、あいさつ運動の啓発品を作成し、地域へ配付しています。

啓発用のぼり旗&タペストリー ➡

希望のあった行政区、地区内の学校、公共施設などに配付を行っています。



啓発用ステッカー ➡

地区内の46の企業や店舗へ配付を行っています。



- 地域にある集いの場やささえあいの活動について情報交換。



裏面もご覧ください

明治のすてきな集いの場

もしもの時の「自助と共助」災害への備え 清水連区防災まつり

- ◆活動日：令和7年1月18日(土)AM
- ◆会場：清水小学校 体育館、グラウンド
- ◆主催：清水連区自主防災会



清水連区では、災害時においても、住民同士、力を合わせて助け合い、生き抜くことを目的に、令和6年10月に自主防災会が設立されました。今回の防災まつりは、災害の備えについて、実践を通して子どもから大人まで楽しく学ぶことが出来る催しとなっており、防災まつりに先立って行われた、初めての連区一斉開催となる防災訓練では安否確認も実施されました。

特徴①：多くの活動団体と協力

清水連区区長会をはじめ、清水連区体育振興会、わっしょい！清水組（ボランティア団体）、清水小学校、清水小学校運営協議会、稲沢市消防団第4分団、防災ボランティア稲沢、各行政区の自主防災会と多くの団体が活動に参加し、連携を図ることで、活動の成功につなげていました。

特徴②：家族全員で防災について学ぶ機会になっている

DVDを視聴して学ぶ子ども向け防災教室や、発災時に必要な備品を当てる防災ビンゴゲームなどの企画があり、子どもたちも楽しく参加。また家具の転倒防止や簡易トイレの使い方体験など、企画で学んだことを実践に活かしてもらうためのコーナーも設けられ、家族みんなで体験する様子が多くみられました。

参加者の声

参加してみて、我が家の災害の備えが不十分であることが分かりました。
すぐに防災グッズの見直しや、避難先の確認を行おうと思いました。

災害の備えに対して、今自分に出来ることを考えるきっかけになっているんだね。
自分の命は自分で守る「自助」、自分たちの地域は自分たちで守る「共助」それぞれ防災において大切な視点だね。普段からの備えにつながるように、防災に関する取り組みが各地域で行えるといいよね。本会ではそんな地域のささえあいの活動を応援します。

稲沢市社会福祉協議会マスコットキャラクター
「福ちゃん」

※上記の活動にご興味ある方や、本紙へのお問い合わせは、下記の問合先までご連絡ください。

問合先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当:山田

稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 TEL：0587-23-6713